

催し物のご案内

特別展「かながわご当地菌類展」

2023年7月15日(土)～11月5日(日) 9:00～16:30(入館は16:00まで)

休館日：9月4日(月)・11日(月)・12日(火)・19日(火)・25日(月)
10月2日(月)・10日(火)・11日(水)・16日(月)・23日(月)・30日(月)

きのこ、カビなどの菌類は、身近でありながら謎に満ちた存在です。本特別展では、神奈川県やその周辺から新種発表された菌類のほか、絶滅のおそれのあるレアな菌類、県内でなじみ深いきのこなど、これまでの研究成果から、かながわらしい「ご当地菌類」を多数ご紹介します。展示のラストには、「みんなで選ぼう！かながわご当地菌類投票」コーナーもありますのでお楽しみに！



《 事前申し込みの講座 》

詳細は、博物館ウェブサイトや催物案内をご覧ください。

- いろいろな羽根を観察してみよう【博物館】
日時／8月5日(土) 10:00～11:30
対象／小学1年～3年生とその保護者 6組20人
※保護者参加必須
申込締切：7月25日(火)
- 羽根の持ち主さがしに挑戦【博物館】
日時／8月5日(土) 13:30～15:30
対象／小学4年～6年生・中学生とその保護者 6組20人 ※小学生は保護者参加必須
申込締切：7月25日(火)
- あなたのパソコンで地形を見る(教員向け)【博物館】
日時／8月8日(火) 10:00～15:00
対象／教員 12人
申込締切：7月4日(火)
- クジラの「ヒゲ」を知ろう【博物館】
日時／9月2日(土) 10:00～12:00
対象／小学生とその保護者 5組20人
※保護者参加必須
申込締切：8月22日(火)
- 川と水路の生き物を調べよう【県西部】
日時／10月1日(日) 10:00～14:00 ※雨天中止
対象／小学生～成人 20人
※小学生は保護者参加必須
申込締切：9月19日(火)
- 秋の里山の植物【横浜市】
日時／10月7日(土) 10:00～15:00 ※雨天中止
対象／小学生～成人 40人
※小学生は保護者参加必須
申込締切：9月26日(火)
- 野生動物の自動撮影入門【小田原市および博物館】
日時／10月 7日(土) 13:30～16:30
10月15日(日) 9:30～12:00
※荒天中止、2日間の参加が条件です。
対象／小学4年生～成人 15人
※小学生は保護者参加必須
申込締切：9月26日(火)
- きのこの観察と同定【博物館および館周辺】
日時／10月9日(月・祝) 10:00～15:30 ※雨天中止
対象／小学生～成人 20人
※小学1年～3年生は保護者参加必須
申込締切：9月27日(水)

ライブラリー通信 書架を歩く? 移動する本の不思議

もちづき せんな
望月 千奈(司書)

ライブラリーでは閉館後、乱れた書棚を整理しています。様々な本が元居た場所を離れ、別の棚に紛れ込んでいるのですが、その中でなぜか毎回のように決まって移動している本があります。今回はそのような「歩く」本たちをいくつか皆様にご紹介します。

『ビジュアル 世界一の昆虫』(日経ナショナルジオグラフィック社)

世界最小の昆虫や最古の昆虫、一番うるさいセミ、生まれる季節で容姿の異なるチョウなど世界で唯一の特性をもつ昆虫を135種紹介しています。見開きオールカラーの大判写真が迫力のある本です。



日経ナショナル
ジオグラフィック社
2010年

『世界に誇る! 恐竜王国日本』(宝島社)

日本で発見された恐竜29種をCGイラスト付きで解説している本です。実際に発見された化石や発掘現場などの写真が豊富に掲載されています。「日本の恐竜」を主題とした本は他にも所蔵がありますが、この本は当館ライブラリーの中でもトップクラスに人気です。

『おじゃる丸カズマの石コロ博士になろう』(角川書店)

身近な石の特徴や種類を、「おじゃる丸」に登場するキャラクター達と一緒に学べる本です。石マニアのカズマが、ワンポイント知識として石の見分け方などを解説してくれています。

これらの本には鮮やかなカラー写真を多用していたり、大きなサイズであったり、目に留まりやすいという共通の特徴がありました。何度も移動する本はそれだけ多くの利用者に読まれている本です。思わず手に取りたくなるような、人を惹きつける魅力があるのでしょうか。

【追悼】青木淳一 元館長

ひらた だいじ
平田 大二(前館長)

青木淳一元館長は、2022年11月11日肺炎のためご逝去されました(享年87)。青木元館長は2000年4月に第二代館長として就任され、2006年3月に退任されました。この間、館の運営や友の会、ボランティアの活動を温かく見守っていただきました。一方で館長室に顕微鏡を置き、自らの研究を続けられていた姿が思い出されます。前職とは異なる立場で、さぞかし気苦労も多かったと思われるかもしれませんが、いつも笑顔を絶やさず、時折ダジャレを言っては和やかな雰囲気を作ってくださいました。お元気で過ごしてばかり思っていましたので、大変残念です。謹んでご冥福をお祈りいたします。



最新の情報は、当館ウェブサイト、および公式Twitterでご確認ください。

[公式ウェブサイト]

<https://nh.kanagawa-museum.jp/>

[公式Twitter] @seimeinohoshiPR

[混雑情報Twitter] @seimeinohoshiCI

[問合せ先]企画情報部 企画普及課

TEL: 0465-21-1515

自然科学のとびら

第29巻2号(通巻111号)

2023年6月25日発行

発行者 神奈川県立生命の星・地球博物館

館長 田中 徳久

〒250-0031 神奈川県小田原市入生田499

TEL: 0465-21-1515 FAX: 0465-23-8846

編集 本杉 弥生(企画普及課)

印刷 株式会社あしがら印刷

© 2023 by the Kanagawa Prefectural Museum of Natural History.